

2019年3月5日

各位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之
(コード番号 : 8303 東証第一部)

スタートアップ支援ファンドへの出資について

当行は、株式会社 Coral Capital(東京都千代田区、代表取締役 James Riney(ジェームズ・ライニー))がその関連会社を通じて2019年2月8日に設立した「Coral Capital II, L.P.(以下、本ファンド)」へ出資します。

本ファンドは、世界60ヶ国以上で2,200を超える会社に投資を行う米国のベンチャーキャピタル「500 Startups」の日本向けファンドである「500 Startups Japan」を立ち上げた James Riney 氏と澤山陽平氏が、新たに日本で立ち上げたベンチャー投資ファンドであり、当行は事業法人や他の金融機関とともに有限責任組合員(LP)出資を行います。

Riney 氏と澤山氏は、500 Startup Japan にてスタートアップのための資金調達の契約書のオープンソース化や、さまざまな情報発信、教育活動、人材採用支援などの活動により、スタートアップエコシステムの健全な成長に貢献してきました。本ファンドでは、「戦略的に、未来へ」をミッションとして、社会や業界の大きな課題に取り組む優秀な起業家へ投資を行い、より良い未来への貢献を目指していくこととしています。

新生銀行グループでは、今回の出資を通じてさまざまな分野で課題解決に取り組む起業家を支援するとともに、シリコンバレー仕込みの洗練されたフィルターを通して厳選された、ICT(情報通信技術)に強みをもつ有望なベンチャー企業へアプローチすることで、投資先・提携先の発掘など新たなビジネス展開を戦略的に推進していくことを目指します。

■ 本ファンドの概要

名称 : Coral Capital II, L.P.
設立 : 2019年2月8日
ファンド規模 : 50億円(ファーストクローズ時)
出資者 : 無限責任組合員(GP): 有限責任事業組合コーラル・キャピタル
有限責任組合員(LP): (五十音順) 株式会社新生銀行、電源開発株式会社、株式会社みずほ銀行、三菱地所株式会社、ほか事業会社、日本・シリコンバレー・香港・シンガポールの著名な個人投資家またはその運用ファンド、機関投資家
投資対象 : IT、コミュニケーション、インターネット・テクノロジー分野におけるシードステージの日本のスタートアップ企業

■ 株式会社 Coral Capital の概要

名称 : 株式会社 Coral Capital
所在地 : 千代田区大手町 1-9-2 大手町フィナンシャルシティグランキューブ 3階 Global Business Hub Tokyo
代表 : 代表取締役 James Riney
設立 : 2018年3月28日

以上